

令和2年10月26日

第103回 神戸市個人情報保護審議会

市立学校園等における事案管理システムの
構築について

(教育委員会事務局)

教委児第 648 号

令和2年 10 月 26 日

神戸市個人情報保護審議会
会長 西村 裕三 様

神戸市教育長

長田



諮 問

神戸市個人情報保護条例第 11 条第 1 項の規定に基づき、下記の事項について貴会の意見を求めます。

記

市立学校園等における事案管理システムの構築について
(条例第 11 条「電子計算機処理の制限について」)

担当：教育委員会事務局児童生徒課

市立学校園等における事案管理システムの構築について

(条例第 11 条「電子計算機処理の制限について」)

【事案管理システムにて電子計算機処理する情報項目】

事案番号

作成日時

更新日時

事案の重要度

教職員氏名

情報入手手段

連絡内容の分類

校種

区名

学校名

事案発生日時

事務局認知日時

事案の種別（いじめ、虐待、体罰、苦情）

連絡者氏名

連絡者住所

連絡者電話番号

教職員氏名

教職員役職

児童生徒学年

児童生徒性別

児童生徒氏名

児童生徒住所

児童生徒電話番号

児童生徒保護者氏名

児童生徒保護者住所

児童生徒保護者電話番号

児童生徒保護者勤務先

児童生徒関係者氏名

児童生徒関係者住所

児童生徒関係者勤務先

児童生徒の特性

事案の概要

事案の対応

事案の進捗状況

事案完了日

市立学校園等における事案管理システムの構築について

1. 趣旨

本市教育委員会（以下、本市教委）では、令和2年度から、市立学校園におけるいじめや虐待等の事案をはじめ、児童生徒やその保護者、関係機関、地域住民等からの電話やメール・文書等で得た情報を逐次記録し、事案の進捗管理を行っている。現在、本市教委では、事務処理用 PC 内の表計算ソフトを使用して、事案等の情報入力から進捗管理まで行っているところだが、新たに本システムを構築することにより、業務の効率化と事案管理の最適化による教育行政の改善を図る。

2. システム概要

これまで、事務処理用 PC を使用して、Excel ファイルにより、事務局担当職員が得た情報の入力や共有、進捗管理を行っているが、複数の事務局担当職員が使用するため、データが膨大になり、同時に入力作業をすることでデータに不具合が生じたりするなど、正確な事案管理ができなくなっている。そこで、データベース型の業務アプリ構築クラウドサービスである「kintone」を利用し、より正確な事案管理機能を有するアプリを開発し運用管理する。なお、クラウドへの接続には総合行政ネットワーク（以下、LGWAN）を用いる。

アカウントの付与は、教育委員会事務局の幹部職員、監理室職員、児童生徒課職員、特別支援教育課職員に限定し、限定した職員が必要な内容を開覧、記録、進捗管理等を行うようにする。

3. 事務の流れ

- ① 各学校園等から電話やメール等で事務局担当職員に連絡が入る。
- ② 事務局担当職員は、①で入手した情報をシステムに入力する。
- ③ 事務局担当職員は、クラウド上でデータベースの編集や閲覧、新たに入った情報を追加入力する。
- ④ 事務局担当職員は、①で入手した文書等があれば、ファイルをクラウド上のストレージにアップロードする。
- ⑤ 事務局担当職員は、適宜事務処理用 PC へのデータ・ファイルをダウンロード・出力を行い、幹部職員や監理室職員に事案の進捗管理について報告する。

4. 新システム導入の効果

新システムでは、複数の担当職員がクラウド上で作業できるようになり、作業の時間短縮につながるとともに、システム内において幹部職員や監理室への進捗報告が可能となり、ペーパーレス化につながる。

また、事案の重要度や完了しているかどうか等のステータスを追加し、フィルタリング機能や検索機能を充実させることで、事案の状況が一目でわかり、進捗管理がしやすくなるとともに、リマインドメッセージを表示する機能を設計することで事案管理の抜け落ちや事故防止が図られる。

さらに、蓄積されたデータの集計機能を活用することで、データを活用した政策立案の促進につながり、将来的な観点から教育行政の向上が期待できる。

5. スケジュール

令和2年11月～ アプリの作成、運用テスト、機能改善

令和2年12月～ 運用開始

6. 処理件数

蓄積データ件数：年間約2,000件

7. 個人情報の保護

「神戸市個人情報保護条例」、「電子計算機処理に係るデータ保護管理規程」、「神戸市情報セキュリティポリシー」に基づき、以下のとおり厳格に対処する。

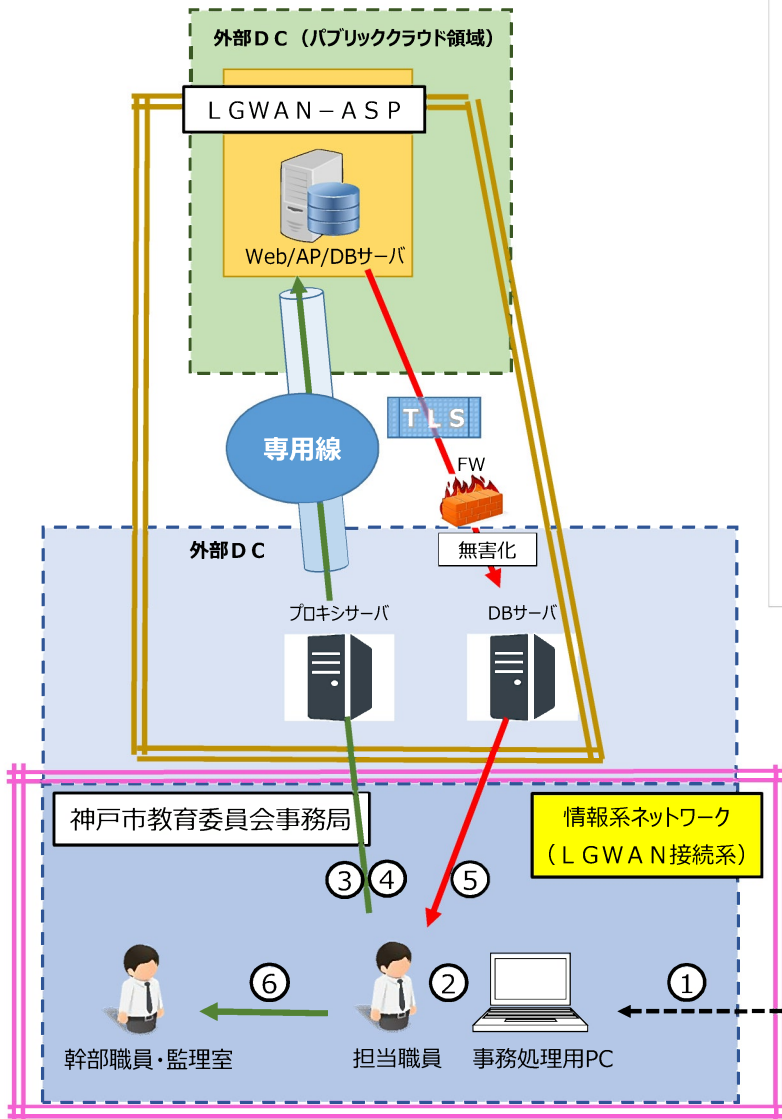
(1) システム上の保護

- (ア) ファイアウォールの設置により外部からの不正アクセスを防止する措置の取られたクラウドサービスを使用する。
- (イ) 事務処理用 PC からクラウドサービスへの接続は、専用線による接続を行い、情報漏洩を防止する。
- (ウ) コンピュータウイルス等対策ソフトウェアを導入するなど、コンピュータウイルス等への感染防止対策が適切に行われているクラウドサービスを使用する。
- (エ) 監視カメラおよび個人認証システム(IC カード、生体認証等)による入退室管理等のセキュリティ対策が実施されているクラウドサービスを使用する。
- (オ) システムへのログインは、IDとパスワードによる認証を行うことで、関係者のみに限定する。

(2) 運用上の保護

- (ア) 入手した個人情報(氏名・住所等)及び申請・届出事項は、全て適切に管理されたサーバ側で保存する。
- (イ) 適切に管理されていることを確認するために、本市教委は必要に応じて、報告を求める。
- (ウ) また、サーバからは適切な管理の下、定期的なメンテナンス時に不要データを残さない運用を行う。
- (エ) 個人情報の適正な取り扱いを確保するため、関係職員に対して必要な研修及び指導を行うとともに、個人情報の適正管理についての点検を行う。
- (オ) 保存年限を経過したデータは、速やかに消去し、データ記録媒体は記録内容を復元できない状態にして廃棄する。

市立学校園等における事案管理システムの構築について



【凡例】

- ① 事案等の報告、苦情、意見、情報提供など
(電話・文書等)
- ② 事務局担当職員が①で入手した情報をシステムに入力
- ③ クラウド上でDBの編集/閲覧/挿入し、事務局担当職員
間で情報共有及び進捗管理を行う
- ④ ①で入手した文書等があればクラウド上のストレージに
アップロード
- ⑤ 事務処理用PCへのデータ・ファイルのダウンロード
- ⑥ ダウンロードしたデータ・ファイルを使用し幹部職員や
監理室に報告



- ・各学校園からの報告、情報提供等
- ・市民(児童生徒・保護者等)からの苦情、意見等
- ・関係機関(警察・児童相談所・区役所等)等からの
報告、情報提供等

イメージ1：事案管理表（案）

【別図2①】

スペース: 教育委員会事務局学校教育部児童生徒課 アプリ: 事案管理

進捗管理

1 - 3 (3件中)

	レコ	重強度	担当	学校名	種別	関係児童生徒	更新日時	発生日時	事案の概要（第一報の内容）	対応
	3	A			いじめ（暴力）	表示する▶	2020-09-18 10:36	2020-08-03 10:36	fafdafdsfas	表示す
	2	B			体罰	表示する▶	2020-09-18 14:21	2020-07-31 14:21	掃除をさぼったことを理由に扱	表示す
	1	B			いじめ（SNS・ネット等）	表示する▶	2020-09-18 11:00	2020-07-29 11:00	太郎が次郎をSNSのグループカ	表示す

1 - 3 (3件中)

kintone

アプリ内検索

教育委員会事務局学校教育部児童生徒課

スペース: 教育委員会事務局学校教育部児童生徒課
アプリ: 事案管理

キャンセル

保存

レコード番号 *
(自動入力)
作成日時 *
(自動入力)
更新日時 *
(自動入力)

重強度 *

A
 B
 C

担当 *
情報入手手段 *
連絡内容の分類

校種 区

学校名

発生日時
事務局認知日時
種別

相手先 (種別) *
役職等 (学校)
氏名

関係児童生徒

氏名	学年	性別	加害or被害	備考
<input type="text"/>	<input type="text" value="-----"/>	<input type="text" value="-----"/>	<input type="text" value="-----"/>	<input type="text"/>

事案の概要 (第一報の内容) *

対応・指示事項・第二報以降の内容等

日時	内容
2020-10-07 13:54	<input type="text"/>

進捗状況 *
事案完了日